

ウィルスバスター2009/2008 を お使いのお客様向け設定手順書

土木技サポートセンター

最終更新日：2008年12月22日

概要

土木技クライアントサーバー型において、クライアントからサーバーに接続出来ない要因の1つにウィルス対策ソフトの設定が挙げられます。

本書では、「ウィルスバスター2009/2008」をご利用のお客様がウィルスバスターに対して行う設定の手順を説明します。

本手順書の操作が対象のお客様

- 「ウィルスバスター2009/2008」をお使いで、土木技クライアントサーバー版をご使用のお客様

本手順書の操作が必要でないお客様

- 土木技スタンドアロン版をご利用のお客様
- 「ウィルスバスター2009/2008」をご利用でないお客様

対応可能な土木技のタイプ

土木技の種類	 土木技 CC/RC	 土木技 CALS
対応可能なバージョン	全バージョンで可能	Ver5.1以降
スタンドアロン	×	×
サーバー		
クライアント	×	×

スタンドアロン/クライアント/サーバーの見分け方は別書「【土木技の基礎知識】単独版とネットワーク版の見分け方」を参照してください。

注意事項

ウィルス対策ソフトは、バージョンや時期などにより、画面の変更が行われる場合がありますので、手順書通りの操作方法が行えない場合があります。

その場合は、各種ソフトメーカー様などにご確認いただけますようお願いいたします。

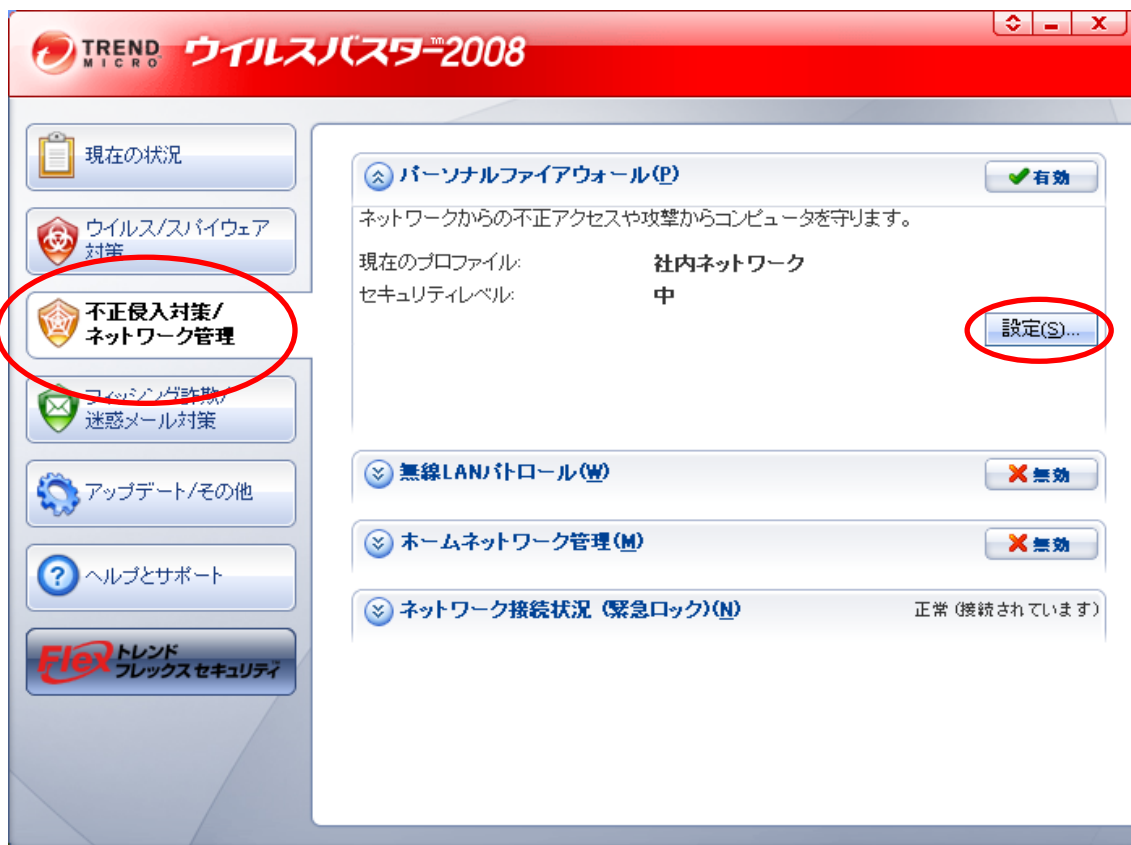
ウィルスバスター2009 / 2008 に対する設定手順

操作手順

「ウィルスバスター」を起動します。

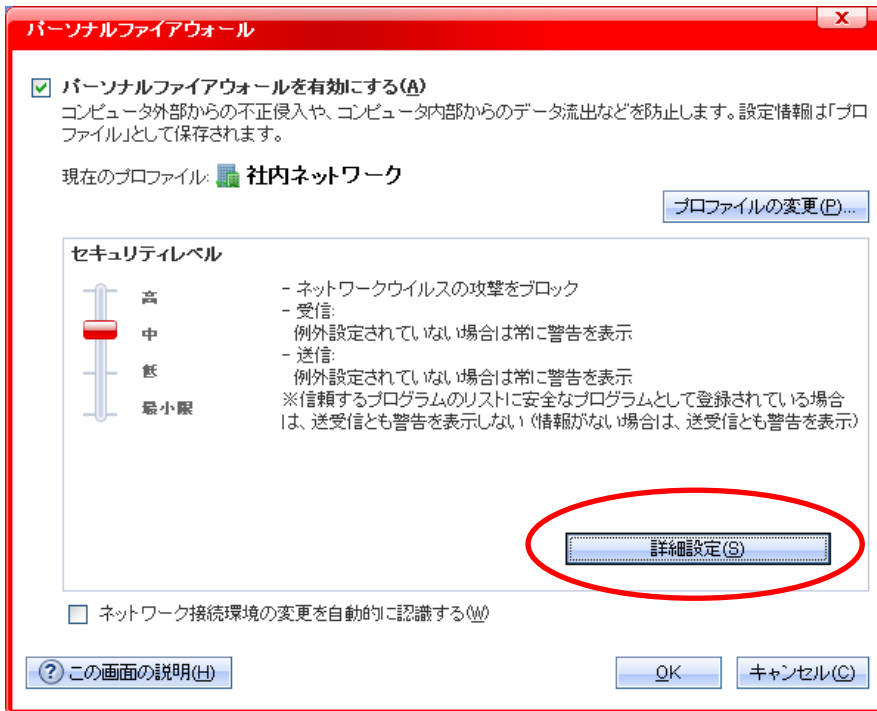


「不正侵入対策/ネットワーク管理」を選択し、「パーソナルファイアウォール」の [設定] ボタンをクリックします。

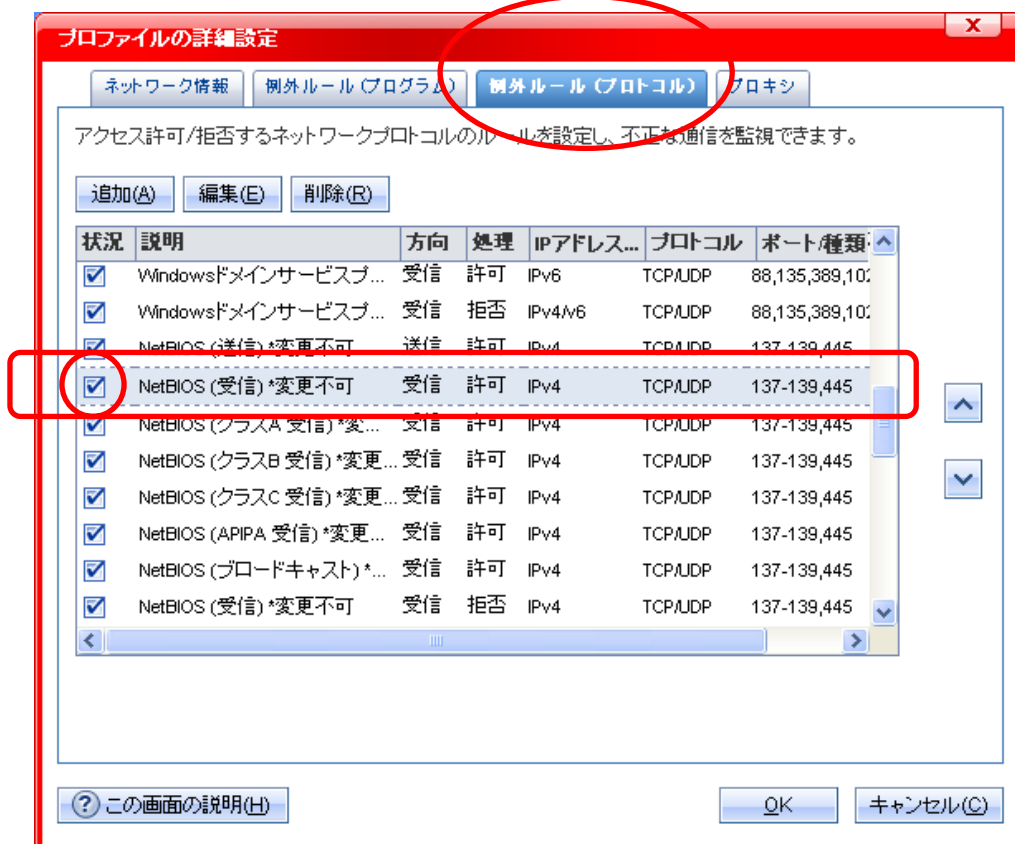


< ウィルスバスター設定手順書 >

[詳細設定] ボタンをクリックします。

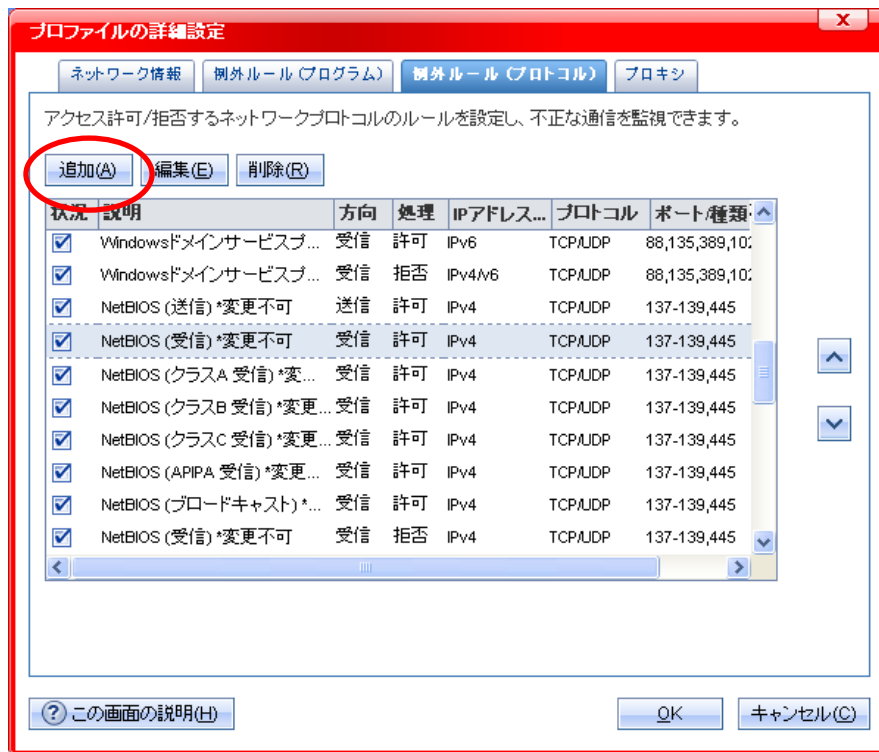


「例外ルール (プロトコル)」タブをクリックし、「NetBIOS (受信)」のチェックをONにする。

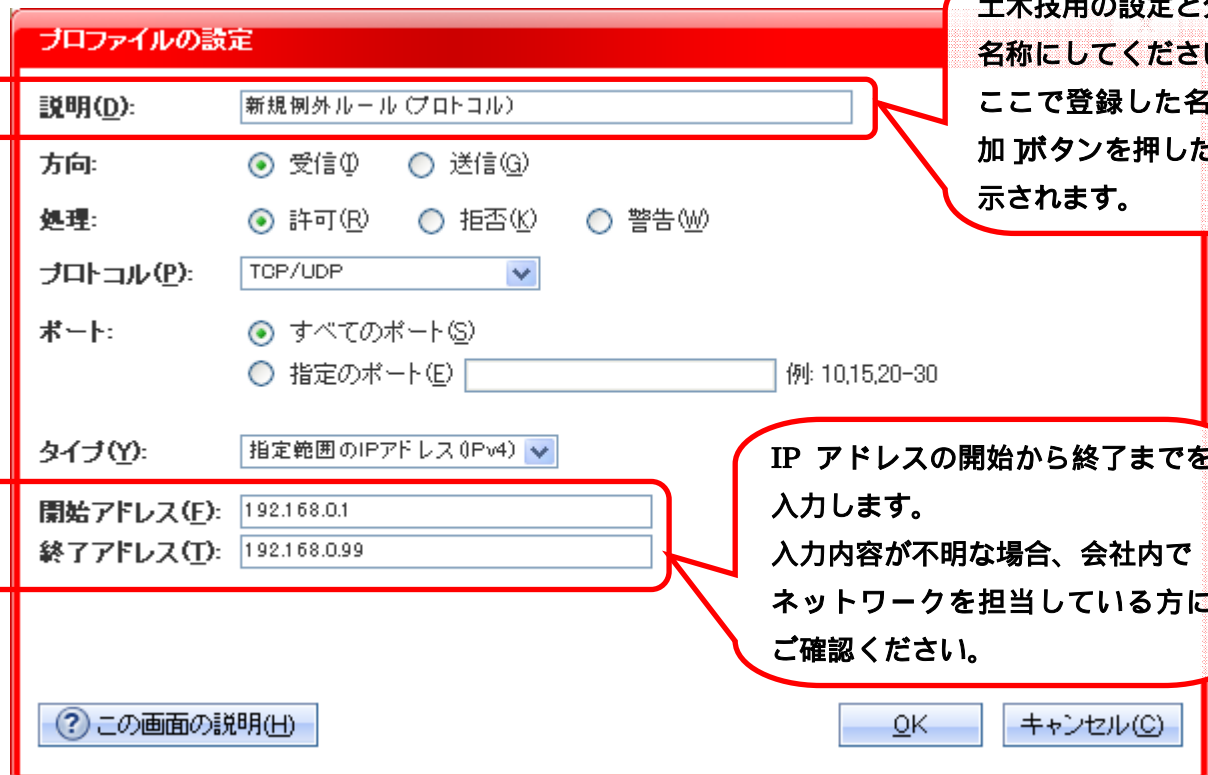


< ウィルスバスター設定手順書 >

追加ボタンを押下する。

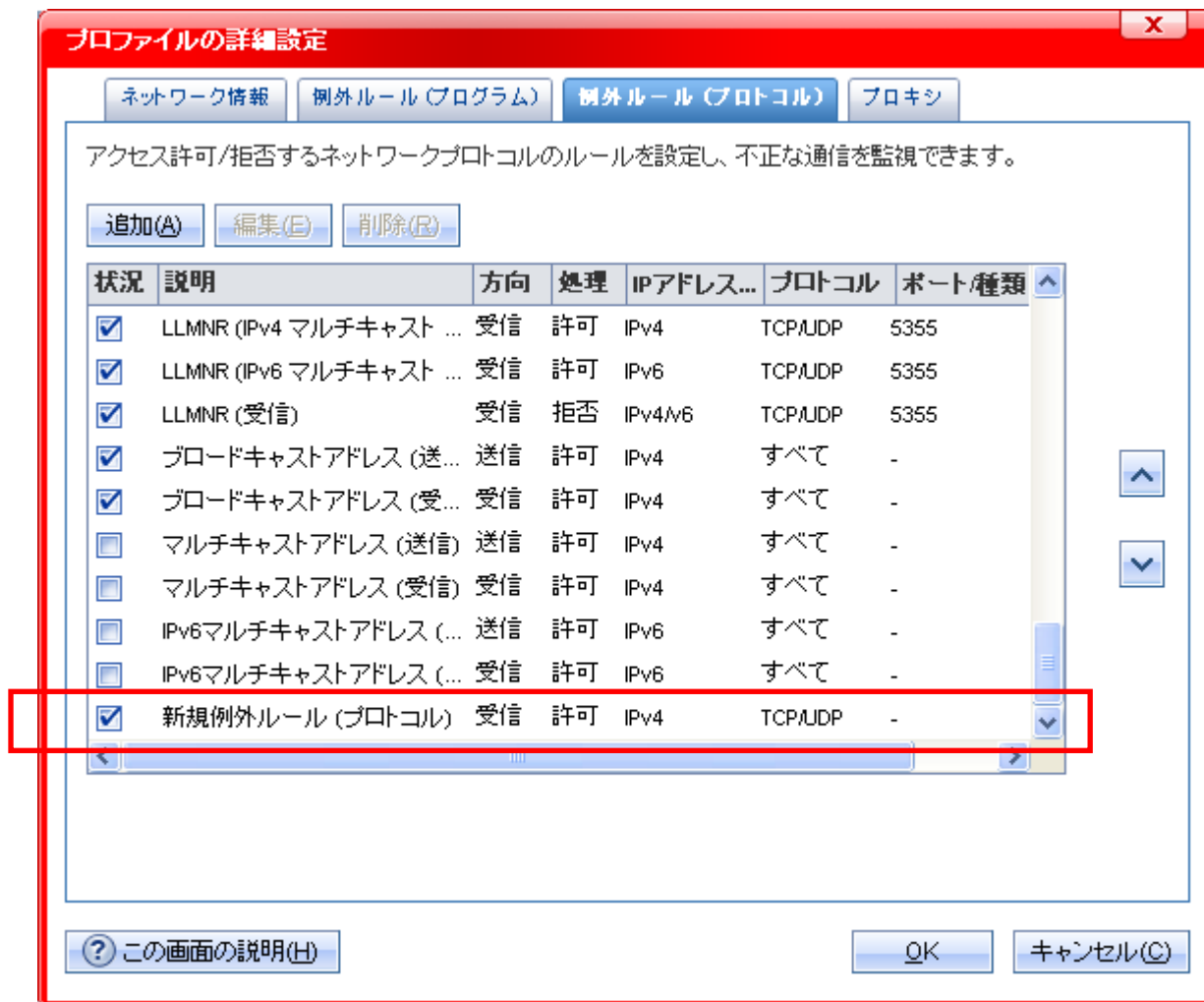


下図を参照に設定を行い、[OK] ボタンをクリックします。



< ウィルスバスター設定手順書 >

「プロファイルの詳細設定」画面に戻り、登録したプロファイルが追加されています。



[OK] をクリックし、ウィルスバスターを終了してください。

以上